

志持つ大切さ力説

米子、小中学生らに講演

鳥取県立志教育プロジェクト実行委員会（豊嶋正代表）は、米子市の県立武道館で講演会「志^{ambition}授業」を開いた。小中学生と保護者計約40人が参加し、子どもたちが自身の将来に対して志を持つ大切さを学んだ。

立志教育プロジェクトは、子どもたちに「人生経営」の社長として目指す将来を描き、志を持ってもらう取り組み。経営コンサルティ

ングを営む角田識之さんが提唱し、岐阜と岡山、岩手3県で小中学

生を対象に実施されている。

角田さんは、倉吉市



子どもたちに志を持つことの大切さを語る角田さん

出身の第53代横綱琴桜や鳥取市出身の作曲家岡野貞一ら、志を持つことで諦めず周囲の支援を得て大成した人物を紹介。「人生に失敗は存在せず、挑戦中とゴールのみ。1人では登れない山も志を同じくする仲間の力があれば登ることができると訴えた。（田子音樹）